

安全データシート

飼料添加物

ビタミン D3

連絡先:

会社名 日本ニュートリション株式会社

住所 東京都港区南青山一丁目 1 番 1 号 新青山ビル西館 22 階

電話番号: 03-5771-7890

FAX 番号: 03-5771-7894

緊急連絡先: 03-5771-7890

作成年月日: 2023 年 12 月 13 日

1. 化学品名及び会社情報


化学品の名称	ビタミン D3
供給者の会社名称	日本ニュートリション株式会社
住所及び電話番号	東京都港区南青山一丁目 1 番 1 号 TEL:03-5771-7890
用途	飼料または飼料添加物
使用上の注意	なし

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	分類できない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	分類できない
	高压ガス	分類できない
	引火性液体	分類できない
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	分類できない

ビタミン D3 (初版)

健康有害性	有機過酸化物	分類できない	
	金属腐食性化学品	分類できない	
	鈍性化爆発物	分類できない	
	急性毒性 (経口)	分類できない	
	急性毒性 (経皮)	分類できない	
	急性毒性 (吸入)	区分 4	
	皮膚腐食性/刺激性	分類できない	
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない	
	呼吸器感作性	分類できない	
	皮膚感作性	分類できない	
	生殖細胞変異原性	分類できない	
	発がん性	分類できない	
	生殖毒性	分類できない	
	生殖毒性・授乳に対する又は授乳を介した影響	分類できない	
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない	
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 2	
	誤えん有害性	分類できない	
	環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	分類できない
		水生環境有害性 長期 (慢性)	分類できない
オゾン層への有害性		分類できない	
GHS ラベル要素			
絵表示またはシンボル			
注意喚起語	警告		
危険有害性情報	吸入すると有害 長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ		
注意書き	【安全対策】 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙しない。 取り扱い後はよく手を洗う。 【救急措置】 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受ける。		

ビタミン D3 (初版)

【廃棄】

内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託し廃棄する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物
化学名又は一般名 コレカルシフェロール
慣用名又は別名 ビタミン D3

化学物質を特定できる一般的な番号

物質名	CAS No.
ビタミン D3	67-97-0 200-673-2 603-180-00-4
賦形物質等	—

成分及び濃度又は濃度範囲 ビタミン D3 含量 (1g 中) 200,000-500,000 国際単位 (IU)
1IU=0.025 μ g の結晶ビタミン D3

4. 応急措置

一般的な情報 患者が意識不明になりやすい場合は、安定した横向きの姿勢で配置し、搬送する。直ちに汚染された衣類を脱がせ、安全に廃棄する。

吸入した場合 治療を受ける。新鮮な空気の供給を確保する。人工呼吸器バッグまたは人工呼吸器の助けを借りて呼吸する。

皮膚に付着した場合 直ちに水と石鹸で洗う。

眼に入った場合 医師の診断、手当てを受ける。目に入った場合は、水でよくすすぐ。

飲み込んだ場合 口をすすぎ、多量の水を飲ませる。意識があれば吐かせる。医師の診断、手当てを受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 情報なし。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 水噴霧ジェット、耐アルコールフォーム、乾燥消火粉末または二酸化炭素。

使ってはならない消火剤 情報なし。

火災時の特有の危険有害性 燃焼により危険なガスが発生するおそれがある。

ビタミン D3（初版）

- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 自給式呼吸器を使用すること。
6. 漏出時の措置
- 人体に対する注意事項、保護衣を使用すること。十分な換気を確保する。粉塵の発生を避ける。
- 保護具及び緊急時措置
- 環境に対する注意事項 地表水/地下水に排出しないこと。
- 封じ込め及び浄化の方法 機械的に取り込み、廃棄する。
- 及び機材
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い
- 技術的対策 容器を開封し、慎重に取り扱うこと。作業区域の良好な換気(必要に応じて局所排気換気)を行う。粉塵の発生を避ける。
- 安全取扱注意事項 眼や皮膚に触れないようにする。直ちに汚れた衣類や汚れた衣類を脱ぐ。他の原料から離しておく。休憩前と作業後には手を洗う。
- 保管
- 安全な保管条件 容器を密閉して、高温、直射日光を避ける。
乾燥した場所に保管すること。光から保護すること。冷所に保存すること。（推奨保管温度<25℃）
開封された容器は、漏れを防ぐために注意深く閉め、直立状態に保つ。必ず元のものと同じ原材料の容器に入れて保管する。
- 安全な容器包装材料 データなし
8. ばく露防止及び保護措置
- 管理濃度 データなし
- 許容濃度（ばく露限界値、生物学的指標） データなし
- 設備対策 データなし
- 保護具
- 呼吸用保護具 粉塵が発生する場合は、細かい防塵マスクを使用する。自給式呼吸器。
- 手の保護具 適切な保護手袋を着用する。

ビタミン D3（初版）

眼、顔面の保護具	適切な眼の保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用する。
特別な注意事項	データなし

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	マイクロカプセル
色	白色～黄褐色がかっている
臭い	わずかな臭気
融点／凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	該当なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	>93°C
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	不溶
n-オクタノール／水分配係数（log 値）	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	データなし
化学的安定性	7.に記載した通常の手扱い及び保存条件下で安定
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	粉塵の発生を避ける。熱、裸火その他の発火源
混触危険物質	強酸化剤、強塩基、強酸
危険有害な分解生成物	一酸化炭素と二酸化炭素

ビタミン D3 (初版)

11. 有害性情報

急性毒性

経口	データなし
経皮	データなし
吸入	ラット LC50=0.13-0.38mg/l、4h
皮膚腐食性/刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	水生環境急性有害性：データなし
残留性・分解性	データなし
生態蓄積性	水生環境慢性有害性：データなし
土壤中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

13. 廃棄上の注意

化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している	残余廃棄物：廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。
汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報	汚染容器及び放棄：都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。

14. 輸送上の注意

ビタミン D3（初版）

国連番号	非該当
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	輸送に関しては、容器の破損、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を行い、乱袋に注意する。
国内規制がある場合の規制情報	非該当

15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

労働安全衛生法	第 57 条名称などを表示すべき対象物質（表示対象物）
飼料安全法	飼料添加物（ビタミン D3）

16. その他の情報

この安全データシートは、いくつかの安全データシートの情報を参考にして作成したものです。すべての資料や文献を調査したわけではないため、情報に漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定などにご利用される場合は、別途、資料や文献を調査し検討されるか、試験によって確かめることをお勧めします。なお、含有量、物理化学的性質などの数値は保証値ではありません。また、注意事項は、通常取り扱いを想定しており、特殊な取り扱いの場合には、別途注意が必要になることをご配慮ください。

<引用文献>

- 供給メーカーの自社データ
- 労働安全衛生法施行令

<改訂履歴>

版	日付	内容
初版	2023 年 12 月 13 日	—